

第 1 回 大洲市公共施設等総合管理計画検討委員会 議事録

■日 時：平成 27 年 12 月 24 日（木）10:30～12:00

■場 所：本庁舎 3 階第 1 会議室

■次 第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 委員長及び副委員長の選出
- 5 協議事項
 - (1) 公共施設等白書の概要について
 - (2) アンケート調査について
 - (3) 検討委員会の進め方について
 - (4) その他
- 6 閉会

■議 事

1 開会

- ・事務局より、開会あいさつ。
- ・市長より、委員への委嘱状の公布。
- ・事務局より、会議の公開に関する説明。傍聴者の入場。

2 市長あいさつ

- ・大洲市は合併 10 周年を迎えた。その間に、社会情勢の変化もあり、それぞれの地域が元気になれる方策を考える必要があると感じている。
- ・施設の老朽化が進むと、様々な不具合や現在の需要に合わないこと等の課題が出てくる。少子高齢化等の現状も見据えながら、地域住民へのサービスを低下させることがないようにするためにも、公共施設にどの程度投資して、どのようなものを作るのか検討が必要になる。
- ・個別の施設については、地域住民と共に様々な検討を進めたいと考えているが、まずは、大洲市全体として、どのような形で取り組んでいくべきなのか検討してほしい。
- ・公共施設の現状を確認してもらった上で、今後の方向性について様々な意見を出してほしい。よろしくお願いいたします。

3 委員紹介

- ・事務局より、各委員の紹介。

4 委員長及び副委員長の選出

- ・委員より、委員長及び副委員長の事務局案の提示を要請。
- ・事務局より、委員長に井関委員、副委員長に山本委員を推薦。
- ・委員一同、賛同。

5 協議事項

(1) 公共施設等白書の概要について

事務局：資料の説明。

委員長：ご質問等があればお願いしたい。

委員：白書概要版 7 ページ「公共建築物の老朽化状況の変化」について、10 年後の老朽化状況は、現在のまま 10 年後を迎えた場合の老朽化状況を示しているのか。

事務局：その通りである。

委員長：市役所本庁舎の古い建物は、いつ建築されたのか。

事務局：昭和 59 年建築であり、建築後 30 年が経過している。

委員：現在のまま 10 年後を迎えた場合の老朽化状況ということは、今後、新しい施設を建設しないということなのか。

委員長：そういうことではない。あくまで一つの指標として、現在のまま 10 年経過すると老朽化状況がどうなるのかを示すものである。

(2) アンケート調査について

事務局：資料の説明。

委員長：ご質問等があればお願いしたい。

委員長：大洲市は PFI を導入しているのか。

事務局：給食センターで PFI を導入した。また、現在、学校施設で PFI の導入を検討している。

委員長：都市部と比較すると、地方部では PFI の導入は少ないのか。

事務局：県内においては、給食センターで PFI を導入しているのは先進的な事例である。施設によって、PFI を導入して費用対効果が出るかどうかは変わってくる。

委員長：対象者は 3,000 名ということだが、回答率は 6 割程度になるのか。

事務局：回答率は 4 割ほどを想定している。

委員長：対象者 3,000 人は妥当であると感じる。

委員長：アンケート調査資料 2 ページ「地区別・年齢別のアンケート配布数」について、配布総数は良いが、河辺地区は配布枚数も多いが老人が多いため、アンケートに回答してもらえるのか懸念がある。

事務局：河辺地区においては、回収数を 85 枚と想定している。85 枚回収できると誤差率 10% となる。誤差率 10% であれば、河辺地区の意向を把握できると考えている。

高齢者の方にも回答してもらえるように、文字を大きくして見やすくしている。また、アンケート調査資料 7 ページ以降に白書概要版の抜粋を示しているが、この資料も出来る限り文字を大きくしている。

委員：広報誌を配っても目を通してくれる人が少ない状況である。なるべく回答してもらえるように協力したい。

(3) 検討委員会の進め方について

事務局：資料の説明。

委員長：ご質問等があればお願いしたい。

委員：2点お聞きしたい。現在、実施が予定されている公共事業については、その通りに実施するのか。長浜中学校や長浜体育館の建替えなど。

また、本検討委員会で公共施設等総合管理計画を策定する前に、自治会連絡会議や地域の連絡会議に諮ってから、検討委員会で議論することになるのか。そのあたりの優先度の考え方を教えてほしい。

事務局：現在進んでいる公共事業については、その通りに実行していく。現在進んでいる公共事業を中止にするような計画ではない。

また、自治会連絡会議などにも、計画内容等について話をしたいと考えている。個別の施設の話については各地域に話をしたいと考えている。なお、本検討委員会では、アンケート結果も踏まえながら、施設用途別の今後の方向性について議論していただきたい。

委員長：内子町では、学校の跡地利用を積極的に推進している。学校を廃止した場合にどうするのかについても検討することも重要であると考えられる。

委員：白書概要版19ページの今後50年間の将来更新費用3,767億円は、独立採算である企業会計分を除く金額であると説明があったが、公共施設等総合管理計画は、独立採算である企業会計分の公共施設を除いた計画になるのか。

事務局：公共施設等総合管理計画は、企業会計分の公共施設も含めたすべての公共施設の管理計画である。

委員：企業会計分の公共施設については、一般会計からの持ち出しもあると思われる。それらの施設を計画に含めないのかと思ったが、含めるのであれば問題ない。

(4) その他

(とくになし)

6 閉会

・事務局より、閉会あいさつ。

(以 上)